

漁海況情報第12報 (2017年3月2日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

宮城県沖合から親潮第2分枝が波及し、142° 30' E 以東では表面、100m深とも平年よりも低くなっている。

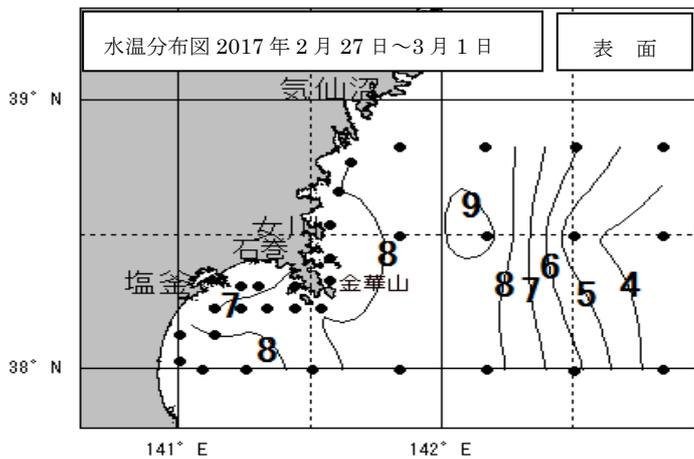
宮城県沿岸の表面、100m深水温は、3~9℃台となっています。沖合から親潮第2分枝が波及し、142° 30' E 以東では平年よりも表層では1~4℃低め、100m深では1~2℃低めとなっています。142° 30' E 以西では、表層では平年並から3℃高め、100mでは平年並から2℃高めとなっています [P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

水温鉛直断面図をみると、各ラインとも沖合から5℃以下の冷水が波及しています [P2.水温鉛直断面図]。

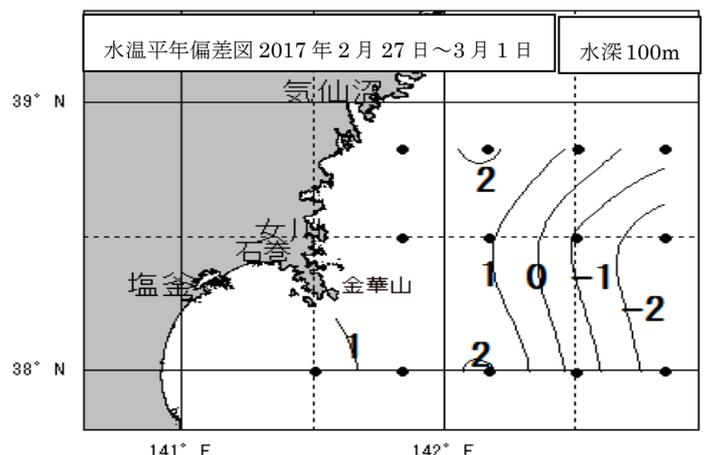
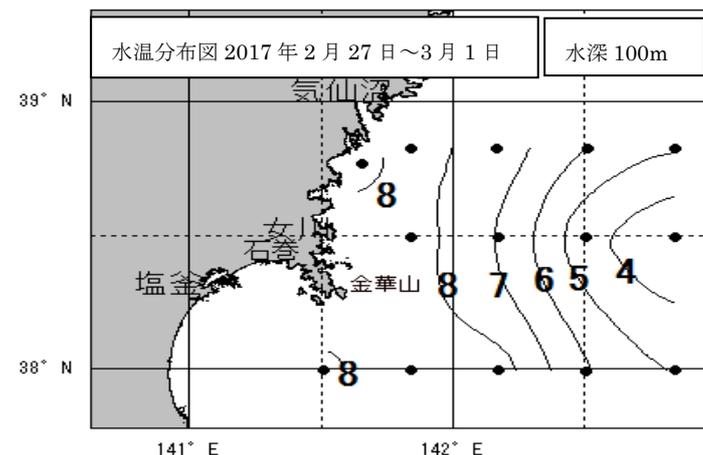
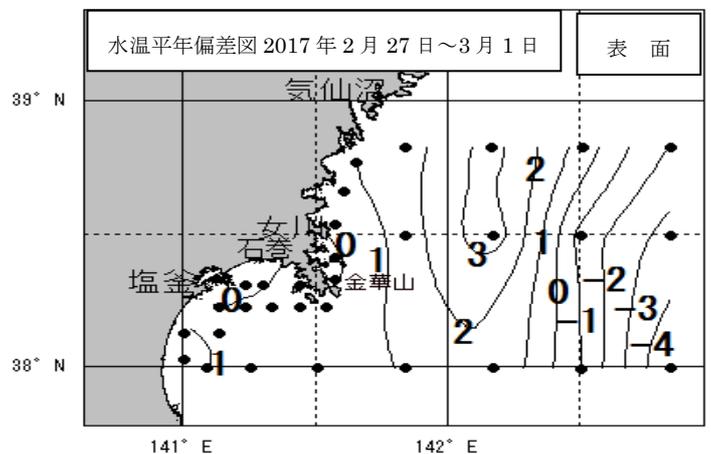
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第2分枝は強勢で宮城県以北60海里より沖合で10℃以下の冷水域が拡大しています。一方、北上暖水が福島県沿岸まで波及しており、本県南部に近づいています [P2.東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

2月下旬の定地水温は5~7℃台となっています。平年値との比較では、気仙沼、江島、佐須浜はいずれも平年並、田代島はやや高めとなっています(亘理はブイの不具合により8月3日から観測を休止しています) [P3.定地海洋観測結果]。海底直上水温は、8℃台で前年並です [P3.海底直上水温図]。

・水温水平分布図

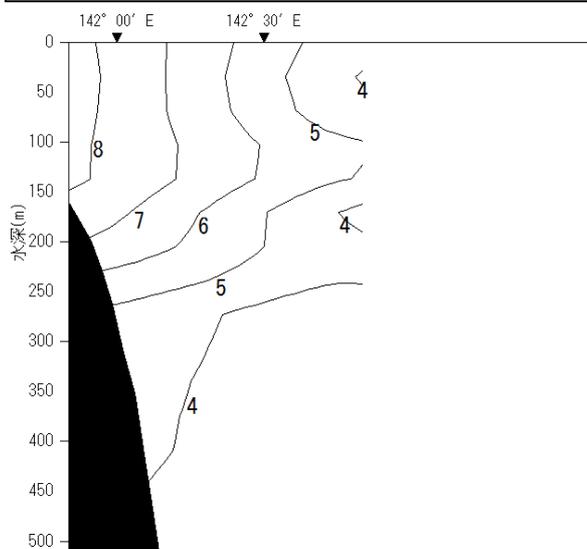


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

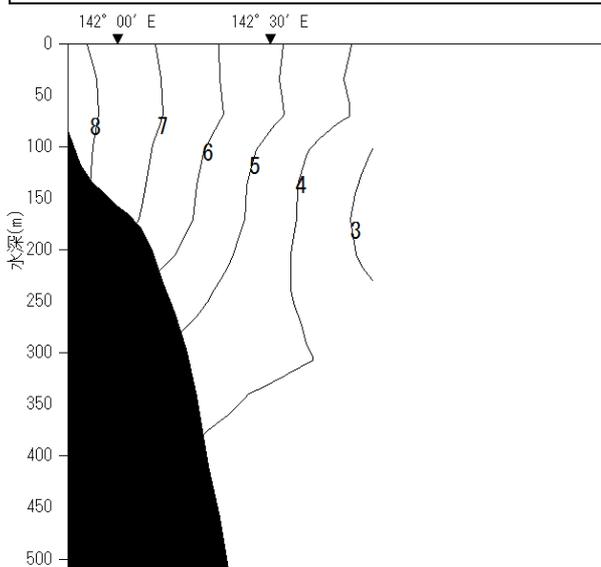


・水温鉛直断面図

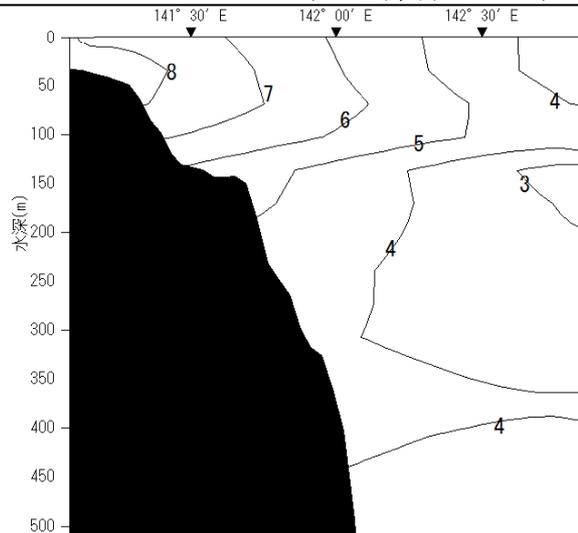
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

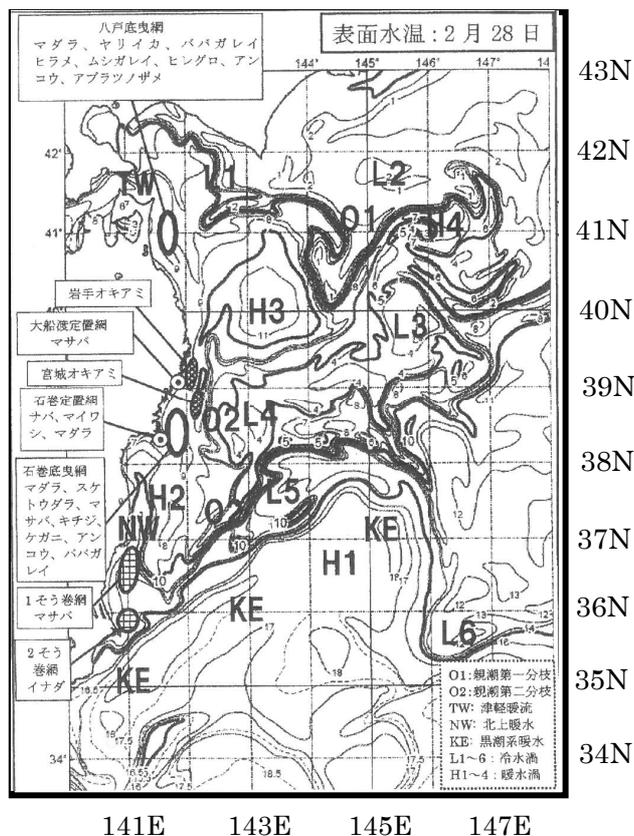


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2017年2月8日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

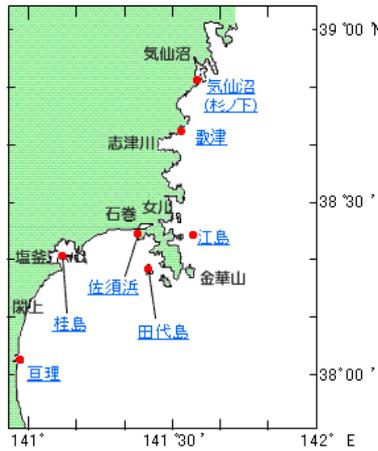
【海況】(2月28日表面水温)

- ・親潮が勢力を拡大。第二分枝(O2)が三陸沖暖水渦(H3)の南側を西進し6℃台が宮古～金華山沖15～40海里に接近,先端はいわき沖50海里付近。
- ・黒潮は本流が33°N付近を東進し,分岐した暖水(KE:17～18℃台)が南房総をかすめて東北東へ進んでいる。
- ・9～13℃台の暖水が鹿島灘～常磐～仙台湾湾口に分布。
- ・下北～仙台湾に7～8℃台の混合水が分布。

【漁況】(2月24～28日)

- ・まき網:鹿島灘でマサバ5,132t,犬吠埼沖でイナダ297tを漁獲。
- ・定置網:石巻はマサバとマイワシ,大船渡はマサバ主体
- ・ヤリイカ:石巻の底曳網は3tに減少。
- ・イサダ(オキアミ)は3月1日に解禁となり,同日の漁場は本吉沖40海里付近。
- ・仙台湾のメロウドは2月23日と28日の2回出漁し,水揚げなし。

・定地海洋観測



観測点	2月下旬	平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	6.9℃	平年並	-0.2℃
歌津	7.6℃	-	-
江島	7.7℃	平年並	0.2℃
田代島	7.5℃	やや高め	0.7℃
佐須浜	7.0℃	平年並	0.5℃
桂島	5.1℃	-	-1.1℃
巨理	-℃	-	-

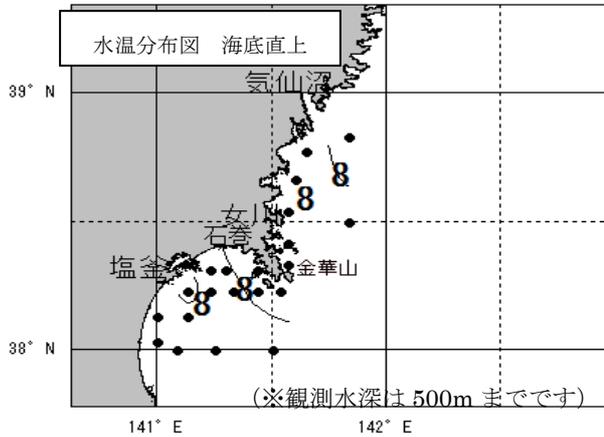
※巨理は自動観測装置による観測を中断しています。
 ※平年差
 岩井崎 (30年)
 江島 (30年)
 佐須浜 (10年)
 歌津 (平成28年12月から観測再開)
 桂島 (平成24年3月から観測開始)
 巨理 (平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

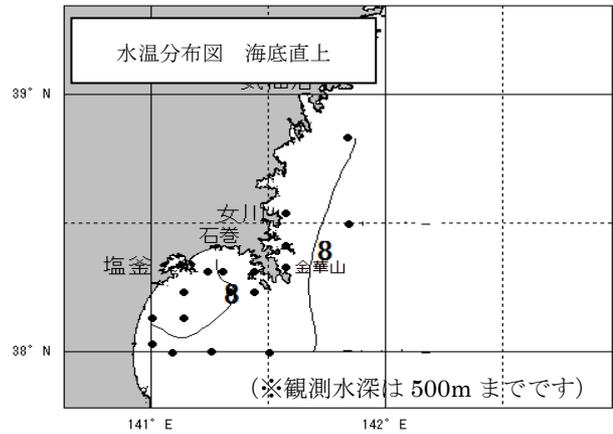
[「http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/201503suion-index.html」](http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/201503suion-index.html)でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2017年2月27日～3月1日)

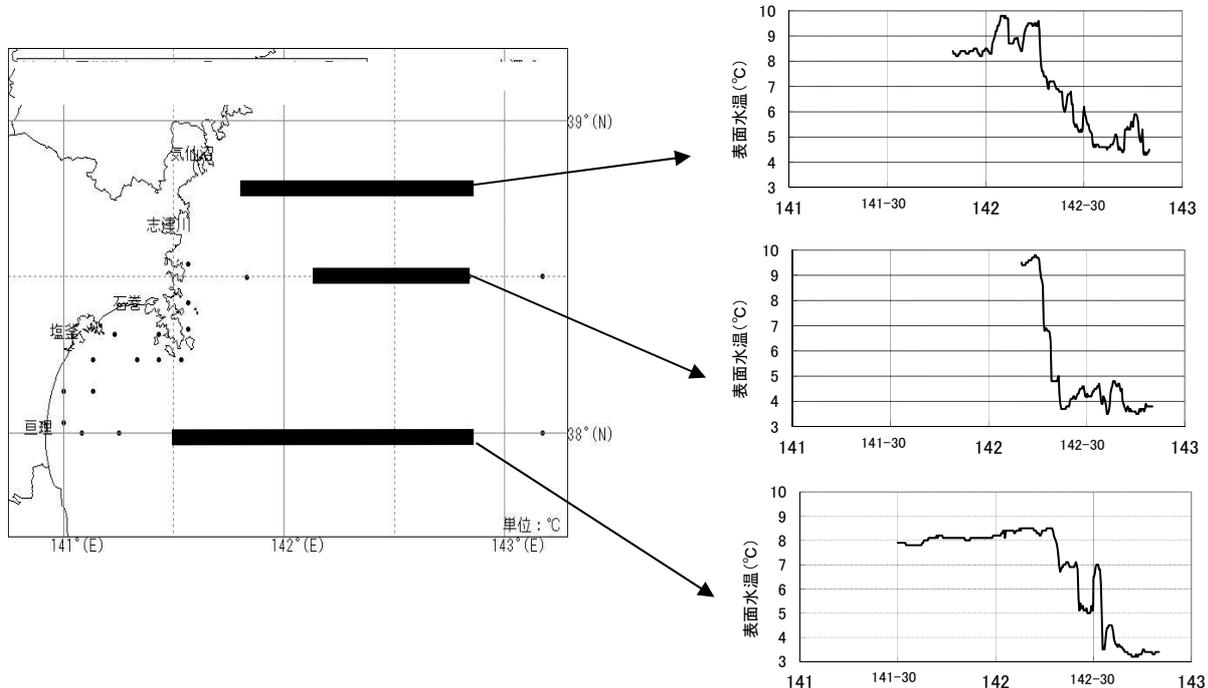


・海底直上水温(2016年3月7日～9日)



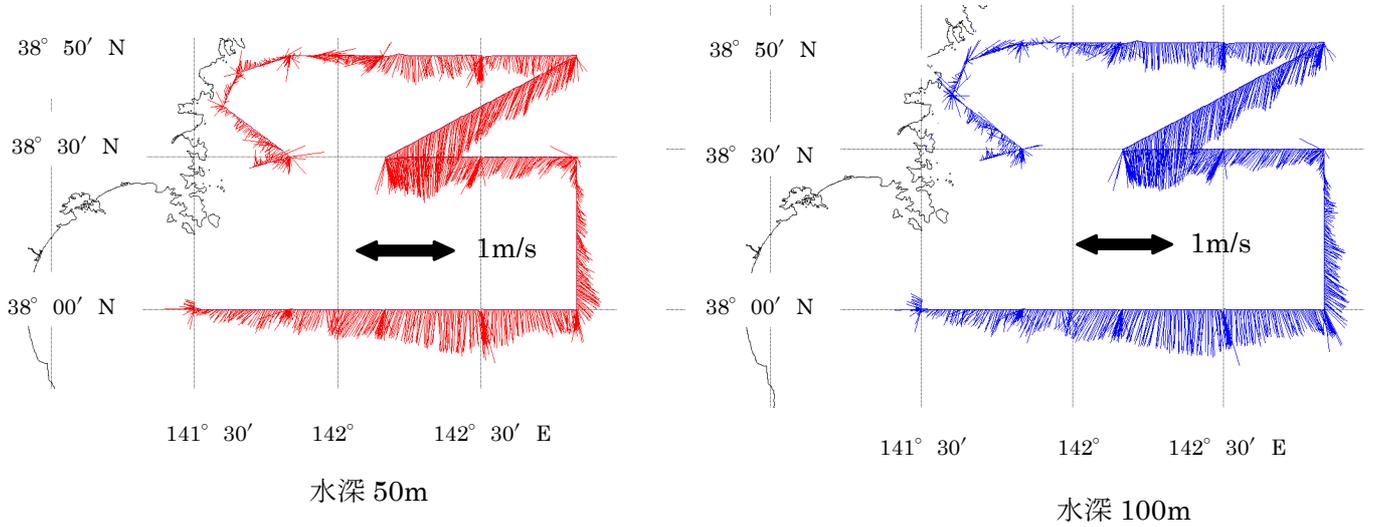
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。
 5℃以下の親潮第2分枝の先端は38° 30' Nラインでは142° 20' E付近にあります。



3. 流向流速情報

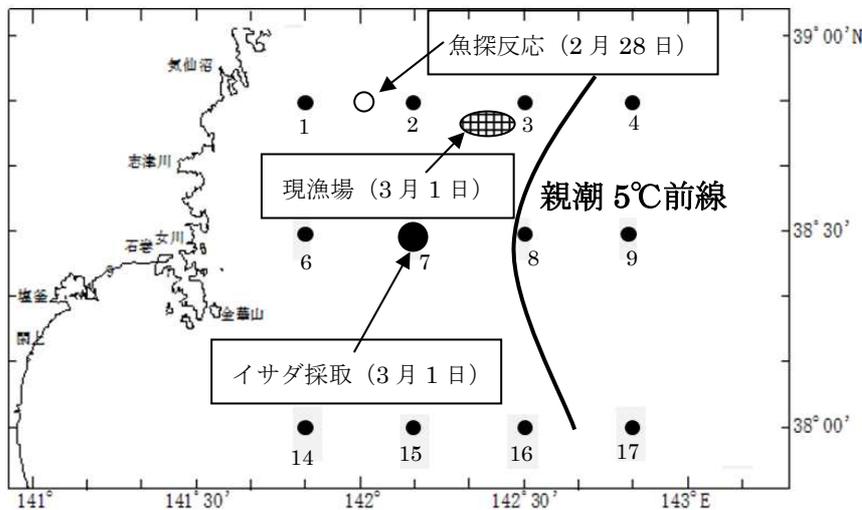
みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。50m深、100m深とも北から南向きへの流れとなっています。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. イサダ（オキアミ）関連情報

2月28日に春漁情報第5報でイサダの魚探反応について情報提供しましたが、定線観測で実施している、プランクトンの垂直曳き（水深150mから表層）でイサダが採取された観測点がありましたので、お知らせします。魚探反応で濃密な分布は確認されませんでした。下図の観測点7（水温9.4℃）で比較的多く採取されました。イサダは水温6~8℃の水深帯に多く分布する傾向があります。今後、親潮第2分枝の西進により、同海域付近も漁場となる可能性がありますので、今後の表層水温の変化に注意してください。



プランクトンネット

沿岸定線観測位置

5. 漁況

平成29年2月の水揚量を見ると、昨年同月比でほとんどの魚種が減少していますが、ヤリイカの増加が目立ちます。マイワシは前年同様に好調な水揚げとなっています。

主要魚種の県内10魚市場水揚量(集計期間:平成29年2月1日～2月28日)

単位:トン												
	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	イカ釣り	延縄	その他	総計	前年同月比
ピンナガ									184	30	214	63%
メバチマグロ(ダルマ含む)									19	10	29	74%
マイワシ			1,639			193				1	1,833	100%
サバ類	265	20	7,107			165	2			0	7,559	73%
スルメイカ	21	0								0	22	73%
ヤリイカ	116	7				1				1	125	184%
マダラ	242	20					30		0	39	331	43%
スケトウダラ	92	8				0			0	2	102	59%
キチジ											0	0%
ヒラメ	14	12				0	1			1	28	70%
マコガレイ	1	22				0	13			17	53	87%
マガレイ		3					10			0	13	122%
サメガレイ	0	0								0	0	1%
ババガレイ	15	1					0			2	18	29%

※宮城県総合水産行政情報システムによる集計(暫定集計値)

※空欄は水揚げがないことを示し、0は1トン未満の水揚げを示す。

6. 調査船運航計画

みやしお	
3月6日	メロード漁場調査
3月14日～3月15日	コウナゴ漁期前調査(仙台湾)
3月22日～3月23日	底曳き調査
開洋	
3月6日	コウナゴ漁期前調査(仙台湾)
3月14日～3月15日	コウナゴ漁期前調査(金華山周辺)
3月21日～3月22日	刺網調査